

平成31年度に向けた政策創造部の施策の基本方針

平成30年11月定例会(付託)
総務委員会資料
(政策創造部)

さらなる地方創生で「持続可能な徳島づくり」の実現

【政策創造部】

徳島のあるべき将来像

- ◆移住者の増加などで社会減に歯止め
「転入転出が均衡」
- ◆ニーズに即したリカレント教育が盛んに
「エイジフリー社会が実現」
- ◆外国人、インバウンドにより地域活力の再生
「徳島ならではのダイバーシティ誕生」

人口減少社会であっても、
安心して豊かに暮らすことが
できる持続可能な社会の実現

- ◆地域活動に主体的に関わる関係人口の拡大
「集落機能が維持」
- ◆地域の課題・実情に応じた革新技術の導入
「豊かで安全・安心な生活基盤を保持」
- ◆IoT, AIで労働力不足の解消・生産性向上
「Society5. 0の実現」

緩和策

人口減少の克服と「とくしま回帰」の推進

◎新しい人の流れづくりの加速

- 現場の声を反映した移住施策の推進
- 奨学金返還支援制度による若者就業・定着促進
- 若者や外国人材の修学環境の整備, 就業機会の創出

ライフステージに応じた人づくり・地域課題解決人材の育成

- 産学官連携プラットフォームを活用した人材育成の推進
- 大学連携による地域課題解決研究の実施

文化・インバウンドで徳島創生

- 四国遍路の魅力発信・文化継承
- 「鳴門の渦潮」の持つ魅力・価値の発信と継承

適応策

人口減少の克服と「とくしま回帰」の推進

◎時代にあったふるさとづくりへの挑戦

- 持続可能な行政機構づくり
- 関係人口の創出に向けた新たな展開
- 地域の担い手, 地域ビジネスの創出
- 集落機能維持に向けた革新技術の活用支援

革新技術の積極的実装の推進

- 「とくしまIoT等推進ネットワーク」の効果的活用
- 県内市町村のスマート自治体への転換促進
- オープンイノベーションの創出
- マイナンバーカードの普及・利活用促進

平成31年度に向けた南部総合県民局の施策の基本方針

～誰もが元気に活躍する持続可能な地域づくり～

安全で安心して暮らせる 強靱・健康な地域づくり

1 「災害対応実践力」のある 地域の創出

- 「四国の右下」防災旬間の実施
 - ▶ 楽しく学ぶ「防災まつり」
 - ▶ 体験型ワークショップ



2 「避難生活にも耐え得る」 健康的な県民生活の実現

- 災害関連死のきっかけとなるフレイル（虚弱）予防の推進
- 住みやすいまちづくりの推進
 - ▶ 自殺予防のためのシンポジウム
 - ▶ 心の健康づくり

3 あらゆる大規模災害に 備えるハード整備の加速化

訪日外国人観光誘客の拡大で にぎわいが持続する地域づくり

1 「儲かる観光」による 持続可能な観光地域づくり

- DMO「四国の右下観光局」を核とした広域観光の本格展開
- 県南の強みを活かしたインバウンド戦略の展開
- 多言語対応、Wi-Fiなど快適な旅行環境の整備促進

2 文化・スポーツによる誘客促進

- 四国遍路や伝統文化等の魅力発信
- 参加体験型旅行の受入拡大



- WMG2021関西開催に向けた地元機運醸成及び受入体制の整備促進



基幹産業の「農林水産業」 が成長する地域づくり

1 即戦力となる担い手の育成

- 「きゅうりタウン」に続く新たな品目での産地再生
- 「きゅうりタウン構想」実現に向けたスマート農業による就農支援

2 6次化・ブランド化による 産地の“稼ぐ力”の向上

- 「農水連携」による6次化商品開発・PRを推進
- ケイトウをWMG2021関西等のビクトリーブーケ等として提案し需要を拡大



3 林業の成長産業化

- 「南部版森林管理システム」の本格運用

「関係人口」とともに 次代につなぐ地域づくり

1 大学生と地域の連携・協働 による地域づくりの加速

2 地域ニーズに基づく人材誘致・ 育成による移住定住の深化

- SNSを活用した効果的な移住情報の発信
- 移住相談体制の充実

3 集積を活かした南部圏域 ならではのSO誘致を加速

- 映画「波乗りオフィスへようこそ」を活用した首都圏等でのSO誘致加速



- SO・地元企業・関係機関など多様な主体が参画する研究会の開催等による定着促進

平成31年度に向けた西部総合県民局の施策の基本方針

～「にし阿波」ならではの「地域資源」を最大限に活かした取組みを推進～

インバウンドで活気あふれる 「にし阿波」の創生

- 1 世界水準DMOに向けた
日本版DMO「そらの郷」の強化
⇒マーケティング、ブランディング力のさらなる強化
⇒観光地域づくり人材の発掘・育成
- 2 欧米豪・東南アジアへの展開により、
外国人延べ宿泊者数の着実な増加
⇒地域のニーズに応じた
戦略的なプロモーションの展開
⇒「世界農業遺産」など新たな魅力の発信
- 3 外国人来訪者満足度の向上
⇒多言語対応など受入環境の整備
⇒外国人と地域との交流を創出
- 4 「日本の宝」剣山の魅力向上
⇒登山道の保守・整備による安全性の向上
⇒自然保護を担う次世代人材の育成



外国人客へのおもてなし

「世界農業遺産」を核とした 地域経済の振興

- 1 「世界農業遺産」を活用した
もうかる「にし阿波農業」の推進
⇒農産物の高付加価値化と6次化商品開発
⇒「農泊」施設の魅力向上による所得向上



「農泊」施設経営者の研修会

- 2 「世界農業遺産」等の担い手育成
⇒人材発掘から就農まで一貫した支援
⇒次世代へのエシカル教育実施



中学生への「世界農業遺産」出前講座

- 3 多様な交流による
マッチングや新ビジネスの創出
⇒国内外からの「ワーケーション」推進
⇒「IJUターン」の促進による地域活性化
⇒人・モノ・情報の交流により新ビジネス創出へ

西部健康防災公園を拠点に 安全・安心「にし阿波」の実現

- 1 広域的な応援部隊受け入れ体制
の充実・強化
⇒西部防災館を拠点とした連携体制の充実
⇒西部総合県民局の災害対応能力の強化
⇒7月豪雨の教訓を活かした防災講座の実施



県総合防災訓練（支援物資搬送）

- 2 障がい者スポーツの普及など
ユニバーサルな「健康づくり」の拠点へ
⇒障がい者スポーツの普及や裾野拡大
⇒全国大会・スポーツ合宿等の積極的誘致
- 3 糖尿病とCOPDの死亡率改善に向けた
健康意識の醸成や環境整備
⇒糖尿病予防に向けた運動習慣の定着支援
⇒受動喫煙防止に向けた環境づくりや
禁煙支援・防煙教育の強化



西部健康防災公園ウォーキング大会